

大空に

輪島市立東陽中学校(第5号)
令和6年7月19日(金)
校訓「自主」「忍耐」「友愛」「健康」
ホームページにもアップしています⇒



自分を「見つめる」時間を

朝から暑い日差しが照りつけていた昨日とは違って、今朝は雨模様。梅雨明けが待たれます。

いよいよ明日から、生徒の皆さんが心待ちにしていた「夏休み」です。皆さんは、この休みにどんなことをしよう(したい)と考えていますか。41日間の長い休み。どんなことでもできそうな気がしてきますね。今の、その前向きな気持ちを大切に、ぜひ、学校生活の中だけでは体験できないことに挑戦してほしいと思います。1カ月以上あるのですから、「夏休み明けには、こうなっていたい」という、ほんのちょっと先の「未来の自分」の姿を思い浮かべて、取り組んでみてください。

その挑戦の中に、1つだけ、必ず入れてほしいことがあります。それは、「自分を『見つめる』時間」をもってほしいということです。

Watch your thoughts, for they become words.

Watch your words, for they become actions.

Watch your actions, for they become habits.

Watch your habits, for they become character.

Watch your character, for it becomes your destiny.

イギリスの首相だったマーガレット・サッチャーさんの言葉です。「考えは言葉となり、言葉は行動となり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる。」とよく日本語に訳されている言葉ですが、原文を素直に訳すと「Watch your~, (~を見つめなさい。）」「for they become….(それがあなたの…となるからです。）」となります。すると、先ほどの言葉は、こんなふうに見えるのです。

考えを見つめなさい。それがあなたの言葉となるからです。

言葉を見つめなさい。それがあなたの行動となるからです。

行動を見つめなさい。それがあなたの習慣となるからです。

習慣を見つめなさい。それがあなたの人格となるからです。

人格を見つめなさい。それがあなたの運命となるからです。

皆さんは、1学期期末テストの際、自分自身で目標・計画を立てて取り組み、修正を加えながら改善しようと努力してきました。この時、実は、「自分を『見つめる』」ということを何度もしていたのです。この夏、さらにじっくりと自分を「見つめる」時間をもってください。必ず、それは次の成長につながっていきます。

一回りも二回りも成長した皆さんと、また、新たなことに挑戦していきたいと思います。

結びになりましたが、保護者・地域の皆様には、大変な状況にもかかわらず、いつもあたたかいご支援を賜り、感謝申し上げます。お陰様で、大きな事故等もなく1学期を終えることができました。本当にありがとうございました。

この後も暑い日々が続きますが、皆様、どうぞ自愛ください。そして、今後とも、本校教育活動に変わらぬご理解・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

校長 柿本 二美代



自分

～保護者の皆様へ～

- ①「親子の手紙」と「親子の約束」について、保護者の皆さまからのメッセージを記入していただき、「親子の手紙」は7月31日(水)までに、お子様を通じて学校へご提出ください。ご協力をお願いいたします。「親子の約束」は8/30(木)まで、また、「夏休みのしおり」もお子様と一緒にご覧になり、課題や夏休み中の行事予定等もご確認ください。
- ②7月29日(月)頃より、まちの保育園が東陽中体育館ミーティングルームを使用することになりました。
- ③8月10日(土)～8月18日(日)は学校閉庁です。緊急の場合は、学校に電話連絡をしてください。電話は学校長に転送されます。【東陽中学校 32-0834】

1学期もたくさんご協力いただきありがとうございました。



ふるさと魅力発見講座③

「伝統を継いで気付いた幸せ」和菓子作り体験

講師：ゆきまつきょくしょうどう行松 旭松 堂社長：行松 宏展 氏



7月9日（火）に、小松市の老舗和菓子店の社長である行松宏展さんを講師にお招きし、キャリア講演会と和菓子作り体験を行いました。「五感で感じる和菓子の魅力」や行松さんが職人となるまでのお話、一生懸命に頑張ることの大切さ、失敗を乗り越えて成功することの大切さ等についてお話していただきました。その後、和菓子作りを行い、最初は上手くいきませんでした。普段はなかなかできない体験に全員が楽しそうに取り組みました。行松さん、ありがとうございました。

振り返り 行松さんのお話を聞いて、誰かが誰かに勇気を与えていく連鎖はとても大事だなと思いました。行松さんから素敵なお話と笑顔をもらい、そして、行動する大切さを教えてもらったので、中学3年生として、新たなことにチャレンジして、地域の人や出会った人達に笑顔を届けられるようになりたいと思いました。和菓子作りを通して、何回もチャレンジして失敗して、そこから学ぶということを実感しました。何もしていなくて、成果が出ることはないの、失敗があっても、素振りをするようにして、成果を出して、スキップしたくなるくらい楽しいことを見つけていきたいと思いました。またお菓子を、美しい見た目で見られていることにも感謝したいと思いました。【3年】

振り返り 今日は行松さんの話をきいていろいろなことを学びました。行松さんは人生においていろいろなことを学び、体験したことをすごく面白く話してくれました。そして話の途中にあった、20回も30回も和菓子を落としている人の話で、浜中さんは見る目が違うなと思いました。和菓子を作る体験をする時の行松さんの見本を作るときに、すごく早くてきれいに作っていたのがすごくびっくりしました。僕も2~3年前に作ったことがあったけど、また違う作り方だったり、色の付け方が違ったりしてとっっっっつても楽しかったです。またいつか行松さんのお店に行って和菓子を買って食べてみたいと思いました。本当に今日の体験とお話がとっっっつても面白かったです。【1年】

振り返り 和菓子作りは今日で2回目だったけど、人間の手で神秘的な生菓子を作るのは相当な技術と想像力が必要だと思った。食べ物で表現することは、難しいことだと分かっていたが、小道具の扱い方や形で様々に表現ができることを学んだ。今の時代は機械を使って食品を作ることは少なくないが、日本の伝統を語り、受け継いでいくのには機械では到底できないことだし、それを実現するのも難しいと思った。一つ一つ思いを込めて和菓子を作ることは、機械ではできないことだと実感した。

【2年】

振り返り ふるさと魅力発見講座で和菓子のことも知れたし、行松さんがいろいろな所に行って和菓子のことを教えていることが分かった。面白い話をたくさん聞いてすごかったし、和菓子は季節によって違うことも分かった。実際に和菓子を作ってみて、難しかったけど、慣れたらすぐにできるようになってよかった。ありがとうございました。【2年】

振り返り 行松さんのお話を聞いて、何事も一生懸命することがとても大事だと分かりました。また、失敗をしたとしても、それをチャンスととらえることも大事だと分かりました。これからの勉強や運動などでこのお話で学んだことを生かせるようにしたいです。これから生菓子を見るとときや食べるときに名前や色の使い方などの工夫を探してみたいと思いました。【3年】

9月の行事予定

- 2日（月）夏休み明け（3年学力）テスト1日目
- 3日（火）夏休み明け（3年学力）テスト2日目
- 7日（土）奥能登新人（野球・ソフトテニス）大会
- 10日（火）理科観察授業
- 12日（木）体育祭予行練習
- 14日（土）小中合同体育祭
- 17日（火）振替休業日（9/14分）
- 18日（水）金融教育（2・3年生）
- 19日（木）学校関係者評価委員会
- 25日（水）～27日（金）3年生修学旅行（関西方面）
- 28日（土）全能登新人野球大会



輪島市内の中学2年生が参加します！

～輪島市中学生応援企画～

輪島市・文京区復興祈念運動会（仮名称）

「令和6年能登半島地震により甚大な被害を受けた輪島市の子どもたちが、文京区でのスポーツをきっかけとした交流や職場体験学習等を通じて、将来について具体的にイメージする機会を設けることで能登半島地震からの被災地の一日も早い復興につなげられるように」と日本サッカー協会の主催で上記の案内がありました。文京区の中学生も参加する「復興祈念運動会」等を開催していただきます。期日は8月21日（水）～23日（金）の2泊3日です。場所は東京都文京区が中心となります。たくさんの方のご支援やご協力により企画が進められています。詳細についてはこれからになります。準備して下さる方々のご期待に応えられるよう、行動していきましょう。

8月の行事予定

- 2日（金）2年生職場体験（消防署）
 - 6日（火）全校登校日
 - 12日（月）五千人の祭典
 - 21日（水）～23日（金）2年生輪島市中学生応援企画復興祈念運動会
 - 30日（金）2学期始業式
- ※学校閉庁は10日（土）～18日（日）です。

